

湯之元地区地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	- (第-回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	高原町 (453617)
地域名 (地域内農業集落名)	湯之元地区 (はらい川、湯之元)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	144.9 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	144.9 ha
② 田の面積	105.5 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	39.1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	14.9 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	30.0 ha
(参考)区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計	60.8 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	19.6 ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

・本地区は、水稻、飼料作、露地野菜等が主に生産されている地域である。
 ・現在、地区内農地の3割について、耕作者は75歳以上となっている。5年後には約5割以上の農地について、耕作者が75歳以上となる見込みであり、高齢化が進行している。
 ・一方、地域内に集落営農組織や、規模拡大を希望する担い手も存在する。
 ・地域内には、区画整理が未着手の農地が存在し、大型農機が入らず農作業の効率化が図られていない。また同地域については、鳥獣被害も増加している。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法は、必須記載事項)

・今後も、水稻、飼料作、露地野菜等の生産振興を図る。
 ・遊休農地の発生を防ぐため、後継者不在農地については地域内の担い手への農地集積を進めるとともに、兼業農家等についても農業を担う者として、幅広く確保を図る。
 ・農地中間管理事業を活用して農地の集積・集約に取り組み、地域と担い手が一体となって農地利用の改善に取り組む体制の構築を図る。
 ・畑地帯総合整備事業を利用し、区画整理と鳥獣害防護柵の設置を行い、畑作農業経営の安定化を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

- ・農地中間管理事業を活用して、地域の担い手への農地集積・集約を進めることを基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で兼業農家等の農業を担う者による農地の利活用を図る。
- ・区画整理未着手の農地について、補助事業を利用し区画整理を行う。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	41.4 %	将来の目標とする集積率	80 %
--------	--------	-------------	------

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

- ・団地化を希望する耕作者の農地について、集団化(集約化)を検討する。
- ・畑地帯総合整備事業の対象農地については、1法人への集積を行う。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組

- ・規模拡大意向のある担い手への農地集積を進める。あわせて、農作業効率化のため、農地中間管理機構等を活用した農地集約(団地化)を検討する。

(2) 農地中間管理機構の活用方法

- ・農地集積にあたっては、耕作者の意向に応じて、農地中間管理事業を活用する。

(3) 基盤整備事業への取組

- ・区画整理未着手の農地について、畑地帯総合整備事業を利用し、区画整理を実施し営農条件を改善する。

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組

- ・地域内の担い手への農地集積・集約に配慮しつつ、兼業農家等も幅広く農業を担う者として確保する。

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

- ・地域の集落営農組織やJA出資法人等の作業受託組織を活用する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

・畑地帯総合整備事業を利用し、鳥獣害防護策の設置を行う。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)			目標地図 上の表示	備考
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積		
	別紙のとおり								
計	経営体		ha	ha		ha	ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)			目標地図 上の表示	備考
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積		
1	認農		水稻	17.0 ha	ha	水稻	17.0 ha	ha	A	
2	認農		WCS,飼料	9.3 ha	ha	WCS,飼料	9.3 ha	ha	B	
3	認農		WCS,飼料	6.1 ha	ha	WCS,飼料	6.1 ha	ha	C	
4	認農		水稻	4.6 ha	ha	水稻	4.6 ha	ha	D	
5	認農		WCS,飼料	3.6 ha	ha	WCS,飼料	3.6 ha	ha	E	
6	認農		飼料	3.6 ha	ha		3.6 ha	ha	F	
7	利用者			3.3 ha	ha		3.3 ha	ha	G	
8	認農		WCS,飼料	3.2 ha	ha	WCS,飼料	3.2 ha	ha	H	
9	認農		園芸	3.2 ha	ha	園芸	3.2 ha	ha	I	
10	認農		WCS,飼料	2.8 ha	ha	WCS,飼料	2.8 ha	ha	J	
11	利用者			2.3 ha	ha		2.3 ha	ha	K	
12	利用者			2.1 ha	ha		2.1 ha	ha	L	
13	認農		飼料	1.9 ha	ha	飼料	1.9 ha	ha	M	
14	利用者			1.7 ha	ha		1.7 ha	ha	N	
15	利用者			1.7 ha	ha		1.7 ha	ha	O	
16	利用者			1.7 ha	ha		1.7 ha	ha	P	
17	認農		水稻	1.6 ha	ha	水稻	1.6 ha	ha	Q	
18	認農		WCS,飼料	1.6 ha	ha	WCS,飼料	1.6 ha	ha	R	
19	認農		園芸	1.6 ha	ha	園芸	1.6 ha	ha	S	
20	認農		WCS,飼料	1.5 ha	ha	WCS,飼料	1.5 ha	ha	T	
21	利用者			1.4 ha	ha		1.4 ha	ha		
22	利用者			1.4 ha	ha		1.4 ha	ha		
23	利用者			1.4 ha	ha		1.4 ha	ha		
24	認農		WCS,飼料	1.4 ha	ha	WCS,飼料	1.4 ha	ha		
25	利用者			1.3 ha	ha		1.3 ha	ha		
26	認農		飼料	1.3 ha	ha	飼料	1.3 ha	ha		
27	認農		花き	1.2 ha	ha	花き	1.2 ha	ha		
28	利用者			1.2 ha	ha		1.2 ha	ha		
29	利用者			1.2 ha	ha		1.2 ha	ha		
30	利用者			1.1 ha	ha		1.1 ha	ha		
31	認農		WCS,飼料	1.1 ha	ha	WCS,飼料	1.1 ha	ha		
32	認農		WCS,飼料	1.0 ha	ha	WCS,飼料	1.0 ha	ha		
33	利用者		水稻	1.0 ha	ha	水稻	1.0 ha	ha		
34	認農			0.7 ha	ha		0.7 ha	ha		施設用地

着色条件	色
施設用地	赤
農地	白
A	桃
B	黄緑
C	黄
D	緑
E	青
F	紫
G	水色
H	淡青
I	赤
J	淡青
K	黄緑
L	黄
M	水色
N	紫
O	淡青
P	水色
Q	黄
R	赤
S	緑
T	赤

